

いま労働運動がダメに なされている中で 家族や女たちが ふんばって支えているのが

日刊 動労千葉

86.11.29

No. 2418

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六(公衆)〇四七二二七二〇七

「11・23 動労千葉家族会のつどい」は、来賓方々をはじめ歌手の新谷のり子さんの「歌とお話し」そして、動労千葉・中野委員長長の講演「分割・民営化とは何か」を受けた後、交流会に入り、様々な意見が出され閉会予定時間をオーバーするほどでした。

お父さんに負けられないように
当局抗議・ハンスト応援に

来賓の挨拶が続く中で、遠く関西からかけつけられた国労大阪新幹線支部家族会の代表から「大阪でも国労の人達がハンストをやって頑張っています。お父さんに負けられないように家族が集まって当局抗議・ハンストの応援にいつている」と報告がありました。また、婦人民主クラブ全国協議会より連帯の挨拶が述べられました。



新谷のり子さん

歌手として活躍される一方で、反戦を訴え、三里塚、動労千葉の闘いを支援されている新谷のり子さんの「歌とお話し」がはじまった。

「いま労働運動が本当にダメにされてしまっているその中で、それをふんばって支えているのが家族であり、女たちである。今日はその女性たちに会えば逆に励まされるのではないか、と思いながら来ました」と語りはじめ、歌をほさんで沢山の話しを聞かしてくれました。

敵の狙いは組合つぶし、労働者の団結を破壊すること

昼食後、司会が幕張支部家族会・江沢さんにかわり再会され、中野委員長長の講演に入りました。

中野委員長は、国鉄をめぐる情勢、国鉄法案のペテン性などわかりやすく話さ

れました。そして、「いま重要なことは国鉄当局は、われわれをつぶそうとしている。だとしたら、やれるもんならやってみろという迫力で敵にせまるのが一番大事だ。いま組織が崩されれば当局の思うままにされてしまう。不安はある中で多数の組合員が頑張っている。この体制をしっかりと堅持すること、そのためにも家族会をつくりあげよう」と訴えられた。

動労千葉・家族会の
早期結成をかちとろう

中野委員長長の講演を受けた参加者より多くの質問が出されました。

そして、すでに結成されている各支部家族会の代表が紹介されました。最後に本部を代表して、桜沢執行委員から「本日のつどいの大成功を足場に動労千葉家族会早期結成へむけて頑張ろう」とのしめくりをもって閉会しました。



講演・中野委員長 … 家族の意見・質問に答える

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!